長崎市立滑石小学校　校長室だより　Ｎｏ58

今日の一言

５．７．６　校長　渕上　卓也

どうしていなかったの？

先週の水・木・金曜日は、５年生の宿泊学習でした。天候に恵まれて！！とはいきませんでしたが、仲間と協力して活動プログラムに取り組み、しっかり絆を深めたようです。この経験を生かし、６年生と一緒に高学年として全校を引っ張っていってくれることでしょう。活躍が楽しみです。

実は、この宿泊学習の期間は、いつもの朝の立哨指導を交通指導員さんにお願いして、渕上は学校にいました。教頭先生をはじめ、たくさんの先生方が引率のために留守にしていたからです。

すると、登校する時に渕上が立っていなかったものだから、何人もの子どもたちから「どうしていなかったの？」と聞かれまくりました。廊下で会うと「どうしていなかったの？」、給食当番で来た給食室でも「どうしていなかったの？」、朝できなかったので、少しだけ下校の立哨している時にも「どうしていなかったの？」・・・。朝見る渕上の立ち姿が、すっかり日常の光景になっているのですね。改めて感じた次第です。

「教頭不在中は、できるだけ管理職不在の状況を避け、緊急対応が必要な場合に備えて校長が校内に待機するようにしている。また、朝の欠席連絡を受ける業務もある。」と答えても伝わりませんよね。子どもたちへの回答は、一言「たくさん先生たちがいないので、お留守番ですよ！！」通じたでしょうかね。

これからも時々朝から立てない時もあります。そんな時は、いつも以上に自分たちで気を付けて登校するのが滑石っ子です。「校長先生がいなかったから、自分たちで気を付けて来たよ。」　次は、そんな言葉を期待しています。

＜今日の一句＞
いなくても
心で見守って
いるからね　　卓也